

令和2年12月7日

令和2年度

倉吉市水道事業会計及び下水道事業会計

補正予算書

倉吉市上下水道局

## 目 次

### 【水道事業会計】

倉吉市水道事業会計補正予算（第2号）	1～2
倉吉市水道事業会計補正予算実施計画	3～4
給与費明細書	5
債務負担行為に関する調書	6
倉吉市水道事業予定損益計算書（本年度分）	7
倉吉市水道事業予定貸借対照表	8～9
倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	10
倉吉市水道事業会計に関する書類の注記	11～15
倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書	16～18

### 【下水道事業会計】

倉吉市下水道事業会計補正予算（第2号）	19～20
倉吉市下水道事業会計補正予算実施計画	21～23
給与費明細書	24
倉吉市下水道事業予定損益計算書（本年度分）	25
倉吉市下水道事業予定貸借対照表	26～27
倉吉市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	28
倉吉市下水道事業会計に関する書類の注記	29～33
倉吉市下水道事業会計補正予算事項別明細書	34～37

議案第103号

令和2年度倉吉市水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和2年度倉吉市水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和2年度倉吉市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
（3） 建設改良事業			
イ 配水工事	420,492千円	△ 35,373千円	385,119千円
ロ 施設改良工事	140,320千円	△ 46,012千円	94,308千円
ハ 営業設備	17,138千円	138千円	17,276千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 水道事業収益	926,553千円	△ 2,422千円	924,131千円
第1項 営業収益	798,254千円	△ 5,863千円	792,391千円
第2項 営業外収益	128,292千円	3,441千円	131,733千円
支 出			
第2款 水道事業費用	816,402千円	18,974千円	835,376千円
第1項 営業費用	748,349千円	15,389千円	763,738千円
第2項 営業外費用	60,179千円	3,585千円	63,764千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 389,406千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 48,793千円、当年度分損益勘定留保資金 275,073千円及び建設改良積立金 65,540千円で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 388,639千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 41,744千円、当年度分損益勘定留保資金 279,968千円及び建設改良積立金 66,927千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第3款 資本的収入	425,903千円	△ 80,480千円	345,423千円
第1項 企業債	361,700千円	△ 42,500千円	319,200千円
第2項 出資金	39,664千円	△ 34,018千円	5,646千円
第4項 負担金	18,967千円	△ 3,962千円	15,005千円
支 出			
第4款 資本的支出	815,309千円	△ 81,247千円	734,062千円
第1項 建設改良費	577,950千円	△ 81,247千円	496,703千円

(債務負担行為の補正)

第5条 予算第5条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額に次の表の項を加える。

事 項	期 間	限 度 額
笹ヶ平水系新水源開発試験井さく井業務	令和2年度から令和3年度まで	35,339千円

(企業債の補正)

第6条 予算第6条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を次のとおり補正する。

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
上水道事業費	323,500千円	証書借入又は証券発行	年10.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	40年以内(内据置5年以内)その他は、借入先の融資条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借り換えることができる。	281,900千円	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ
簡易水道事業費	38,200千円	同上	同 上	同 上	37,300千円	同 上	同 上	同 上

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第7条 予算第9条第1号に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない職員給与費の額「218,687千円」を「210,930千円」に改める。

(他会計からの補助金の補正)

第8条 予算第10条第2号に定めた児童手当のための一般会計からの補助金の額「2,112千円」を「1,800千円」に改め、同条第3号に定めた簡易水道事業に係る減価償却費及び企業債利息のための一般会計からの補助金の額「54,312千円」を「58,591千円」に改める。

(利益剰余金の処分の補正)

第9条 予算第11条に定めた繰越利益剰余金の処分別「49,775千円」を「49,715千円」に改め、同条第1号に定めた減債積立金の額「4,000千円」を「3,000千円」に改め、同条第2号に定めた建設改良積立金の額「45,775千円」を「46,715千円」に改める。

令和2年12月7日提出

倉吉市長 石田 耕太郎

令和2年度 倉吉市水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入				単位	千円
款	項	目	補正額	備 考	
1	水道事業収益		△ 2,422		
	1	営業収益	△ 5,863		
		1	給水収益	△ 4,704	水道料金 △ 4,704
		3	その他営業収益	△ 1,159	加入金 △ 2,121 消火栓修繕収益 962
	2	営業外収益	3,441		
		2	他会計補助金	3,967	一般会計補助金 3,967
		3	長期前受金戻入	940	長期前受金戻入 940
		4	雑収益	△ 1,466	その他雑収益 △ 1,466

支 出				単位	千円
款	項	目	補正額	備 考	
2	水道事業費用		18,974		
	1	営業費用	15,389		
		1	原水及び浄水費	△ 637	給料 △ 997 手当 675 賞与引当金繰入額 △ 129 法定福利費 13 法定福利費引当金繰入額 △ 10 委託料 △ 1,254 修繕費 1,065
		2	配水及び給水費	9,577	給料 △ 1,082 手当 △ 1,916 賞与引当金繰入額 △ 177 法定福利費 △ 377 法定福利費引当金繰入額 △ 34 通信運搬費 95 修繕費 2,066 工事請負費 14,302 路面復旧費 △ 3,880 材料費 580
		3	受託工事費	3,300	路面復旧費 3,300
		4	業務費	638	給料 △ 560 手当 △ 576 賞与引当金繰入額 △ 21 法定福利費 △ 86 法定福利費引当金繰入額 △ 5 委託料 778 手数料 307 修繕費 801
		5	総係費	△ 3,324	給料 857 手当 △ 2,695 賞与引当金繰入額 103 法定福利費 175 法定福利費引当金繰入額 25 退職給付費 △ 97 賃借料 △ 1,786 会費及び負担金 94
		6	減価償却費	△ 2,500	有形固定資産減価償却費 △ 2,324 無形固定資産減価償却費 △ 176
		7	資産減耗費	8,335	固定資産除却費 8,335
	2	営業外費用	3,585		
		1	支払利息及び企業債取扱諸費	△ 1,400	企業債利息 △ 1,400
		2	消費税及び地方消費税	4,985	消費税及び地方消費税 4,985

資本的收入及び支出

収入

単位 千円

款	項	目	補正額	備考
3 資本的收入			△ 80,480	
	1 企業債		△ 42,500	
		1 企業債	△ 42,500	建設改良等整備事業債 △ 42,500
	2 出資金		△ 34,018	
		1 他会計出資金	△ 34,018	一般会計出資金 △ 34,018
	4 負担金		△ 3,962	
		1 工事負担金	△ 3,962	配水工事負担金 △ 3,962

支出

単位 千円

款	項	目	補正額	備考
4 資本的支出			△ 81,247	
	1 建設改良費		△ 81,247	
		1 配水工事費	△ 35,373	給料 △ 739 手当 △ 164 賞与引当金繰入額 △ 165 法定福利費 46 法定福利費引当金繰入額 △ 27 委託料 △ 1,744 工事請負費 △ 32,580
		2 施設改良費	△ 46,012	委託料 △ 32,736 工事請負費 △ 12,967 土地購入費 △ 309
		3 機械及び装置購入費	138	その他機械装置購入費 138

給与費明細書

1 総括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	-	36 (6)	0	113,237	69,800	183,037	36,158	219,195
補正前	-	36 (6)	0	115,758	74,756	190,514	36,438	226,952
補正額	-	0 0	0	△ 2,521	△ 4,956	△ 7,477	△ 280	△ 7,757

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外及び 休日勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)
	補正後		3,865	1,151	1,153	8,077
補正前		4,209	2,134	2,439	7,002	1,279
補正額		△ 344	△ 983	△ 1,286	1,075	360

手当の内訳	区 分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後		24,349	17,612
補正前		26,632	19,010	10,971
補正額		△ 2,283	△ 1,398	△ 97

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費			法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	-	36 (1)	107,169	68,761	175,930	35,000	210,930
補正前	-	36 (1)	109,690	73,717	183,407	35,280	218,687
補正額	-	0 (0)	△ 2,521	△ 4,956	△ 7,477	△ 280	△ 7,757

備考

- この表は、報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員（事業費支弁に係る職員を含む。）で予算の積算の基礎となったものについて記載している。
- 職員数欄（ ）書は、短時間勤務職員数を外書きしている。
- 一般職 36 人のうち、17 人の給与費は下水道事業会計と按分している。

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外及び 休日勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)
	補正後		3,865	1,151	1,153	8,077
補正前		4,209	2,134	2,439	7,002	1,095
補正額		△ 344	△ 983	△ 1,286	1,075	360

手当の内訳	区 分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後		23,494	17,612
補正前		25,777	19,010	10,971
補正額		△ 2,283	△ 1,398	△ 97

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	△2,521	その他の増減分	△2,521	会計間異動等による増減	
手 当	△4,956	その他の増減分	△4,956	会計間異動等による増減	

債務負担行為に関する調書

事 項		限 度 額	前年度末までの支払 義務発生(見込)額		当該年度以降の 支払義務発生予定額		左の財源内訳		
			期 間	金 額	期 間	金 額	給水収益	企業債	その他
笹ヶ平水系新 水源開発試験 井さく井業務	補正前の額	千円 0		千円		千円	千円	千円	千円
	補 正 額	35,339			令和3年度 ～ 令和4年度	35,339	35,339		
	計	35,339			令和3年度 ～ 令和4年度	35,339	35,339		
中央集中監視 制御装置更新 工事	補正前の額	85,840	令和元年度	45,390	令和2年度	40,450		40,410	40
	補 正 額	0	令和元年度	-45,390	令和2年度	33,578		-40,410	73,988
	計	85,840	令和元年度	0	令和2年度	74,028		0	74,028



令和2年度 倉吉市水道事業予定損益計算書（本年度分）  
（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

単位 千円

1	営業収益			
	(1) 給水収益	706,895		
	(2) 受託工事収益	4,209		
	(3) その他営業収益	<u>9,541</u>	720,645	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	113,230		
	(2) 配水及び給水費	181,600		
	(3) 受託工事費	4,166		
	(4) 業務費	46,026		
	(5) 総係費	70,560		
	(6) 減価償却費	306,086		
	(7) 資産減耗費	21,047		
	(8) その他営業費用	<u>1</u>	<u>742,716</u>	
	営業利益			△ 22,071
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	85		
	(2) 他会計補助金	61,496		
	(3) 長期前受金戻入	46,715		
	(4) 雑収益	<u>23,433</u>	131,729	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	46,778		
	(2) 雑支出	<u>2,002</u>	<u>48,780</u>	<u>82,949</u>
	経常利益			60,878
5	特別利益			
	(1) 固定資産売却益	2		
	(2) 過年度損益修正益	<u>5</u>	7	
6	特別損失			
	(1) 固定資産売却損	50		
	(2) 過年度損益修正損	2,650		
	(3) その他特別損失	<u>2,174</u>	<u>4,874</u>	△ 4,867
7	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>		<u>△ 3,000</u>
	当年度純利益			53,011
	前年度繰越利益剰余金			449,838
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>66,927</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>569,776</u></u>

令和2年度 倉吉市水道事業予定貸借対照表  
(令和3年3月31日現在見込)

単位 円

資 産 の 部

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		215,116,411	
ロ 建物	328,805,849		
減価償却累計額	<u>△ 209,341,963</u>	119,463,886	
ハ 構築物	13,690,062,389		
減価償却累計額	<u>△ 7,880,989,563</u>	5,809,072,826	
ニ 機械及び装置	1,806,037,235		
減価償却累計額	<u>△ 1,451,601,888</u>	354,435,347	
ホ 車両運搬具	19,514,025		
減価償却累計額	<u>△ 18,595,359</u>	918,666	
ヘ 工具、器具及び備品	28,405,125		
減価償却累計額	<u>△ 20,004,572</u>	8,400,553	
ト 建設仮勘定		<u>9,426,637</u>	
有形固定資産合計			6,516,834,326
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		2,669,160	
ロ 電話加入権		221,800	
ハ その他無形固定資産		<u>3,025,200</u>	
無形固定資産合計			5,916,160
固定資産合計			<u>6,522,750,486</u>
2 流動資産			
(1) 現金・預金			1,160,842,891
(2) 未収金		25,501,925	
貸倒引当金		<u>△ 300,047</u>	25,201,878
(3) 貯蔵品			<u>8,880,847</u>
流動資産合計			<u>1,194,925,616</u>
資産合計			<u><u>7,717,676,102</u></u>

単位 円

## 負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>2,786,513,089</u>	
企業債合計			2,786,513,089
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金		<u>165,099,313</u>	
引当金合計			<u>165,099,313</u>
固定負債合計			2,951,612,402
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>226,233,637</u>	
企業債合計			226,233,637
(2) 未払金			4,602,000
(3) 引当金			
イ 賞与引当金		14,542,000	
ロ 法定福利費引当金		<u>2,830,000</u>	
引当金合計			17,372,000
(4) 預り金			<u>89,442,808</u>
流動負債合計			337,650,445
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国県補助金	169,176,602		
収益化累計額	<u>△ 113,843,932</u>	55,332,670	
ロ 他会計補助金	471,944,271		
収益化累計額	<u>△ 381,711,443</u>	90,232,828	
ハ 受贈財産評価額	271,059,656		
収益化累計額	<u>△ 186,910,047</u>	84,149,609	
ニ 工事負担金	1,327,028,399		
収益化累計額	<u>△ 866,446,370</u>	460,582,029	
長期前受金合計			<u>690,297,136</u>
繰延収益合計			<u>690,297,136</u>
負債合計			<u><u>3,979,559,983</u></u>

## 資本の部

6 資本金			2,745,647,775
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 他会計補助金		710,779	
ロ 受贈財産評価額		<u>6,422,362</u>	
資本剰余金合計			7,133,141
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金		80,000,000	
ロ 利益積立金		4,000,000	
ハ 建設改良積立金		331,559,057	
ニ 当年度未処分利益剰余金		<u>569,776,146</u>	
利益剰余金合計			<u>985,335,203</u>
剰余金合計			<u>992,468,344</u>
資本合計			<u><u>3,738,116,119</u></u>
負債資本合計			<u><u>7,717,676,102</u></u>

令和2年度 倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

単位 円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	当年度純利益	53,011,000	
(2)	当年度分損益勘定留保資金		
	イ 減価償却費	306,086,000	
	ロ 固定資産除却費	20,546,409	
	ハ 固定資産売却損	50,000	
	ニ 長期前受金戻入額(△)	<u>△ 46,715,000</u>	
	当年度分損益勘定留保資金 計		279,967,409
(3)	引当金の増加・減少(△は減少)		
	イ 退職給付引当金の増減額	10,872,920	
	ロ 賞与引当金の増減額	<u>△ 2,671,106</u>	
	ハ 法定福利費引当金の増減額	<u>△ 500,930</u>	
	ニ 貸倒引当金の増減額	<u>129,046</u>	
	引当金の増加・減少 計		7,829,930
(4)	資産及び負債の増減(業務活動に伴うもの)		
	イ 未収金の増減額(△は増加)	9,925,908	
	ロ 未払金の増減額(△は減少)	<u>△ 4,377,266</u>	
	ハ たな卸資産の増減額(△は増加)	<u>405,000</u>	
	資産及び負債の増減 計		5,953,642
(5)	その他業務活動以外のもの		
	イ 固定資産売却益(△)	<u>△ 2,000</u>	
	ロ 受取利息及び受取配当金(△)	<u>△ 85,000</u>	
	ハ 支払利息	<u>46,778,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計		46,691,000
	業務活動によるキャッシュ・フロー 小計		<u>393,452,981</u>
(6)	投資活動、財務活動以外のもの		
	イ 利息及び配当金の受取額	85,000	
	ロ 利息の支払額(△)	<u>△ 46,778,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計		<u>△ 46,693,000</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー 計		346,759,981
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	有形固定資産の取得による支出(△)	△ 453,985,000	
(2)	有形固定資産の売却による収入	12,000	
(3)	無形固定資産の取得による支出(△)	△ 500,000	
(4)	工事負担金による収入	13,661,000	
(5)	他会計補助金による収入	<u>5,432,000</u>	
	投資活動によるキャッシュ・フロー 計		<u>△ 435,380,000</u>
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	一時借入金の返済による支出(△)	△ 6,330,897	
(2)	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	319,200,000	
(3)	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出(△)	<u>△ 236,357,117</u>	
(4)	他会計からの出資による収入	<u>5,646,000</u>	
	財務活動によるキャッシュ・フロー 計		<u>82,157,986</u>
4	資金増減額(△は減少)		<u>△ 6,462,033</u>
5	資金期首残高		<u>1,167,304,924</u>
6	資金期末残高		<u><u>1,160,842,891</u></u>

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

- イ たな卸資産（貯蔵品）  
移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定額法

・耐用年数	建物	15～50年
	構築物	10～60年
	機械及び装置	8～20年
	車両運搬具	4～5年
	工具器具及び備品	2～20年

ロ 無形固定資産

定額法

・耐用年数	施設利用権	42年
	ソフトウェア	5年

ハ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引

- ・自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

(3) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末の債権残高（見込額）に過去3か年の貸倒実積率を乗じて得た額を回収不能見込額として計上している。

ロ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における全職員（同日における退職者を除く。）が自己の都合により退職するものと仮定した場合に支給すべき退職手当（水道事業及び下水道事業において負担すべきものとして水道事業及び下水道事業に従事した期間（下水道事業においては、地方公営企業法を適用した日からに限る。）で按分したもののうち水道事業において支給された給料の額で按分したものに限る。）の総額を計上している。

ハ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における在職職員が翌年度も引き続き在職した場合の当年度の負担に属する額（翌年度6月期の支給見込額のうち12～3月分に相当する額）を計上している。

ニ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、賞与引当金の額に対する法定福利費相当額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

- イ 消費税及び地方消費税の会計処理  
税抜方式

(5) 会計方針の変更

- イ 報告セグメント

報告セグメントから「下水道事業」を削り、「上水道事業」及び「簡易水道事業」の2つとすることとした。

- ロ 損益計算書

業務費においては、水道事業及び下水道事業の共通する経費をそれぞれの報告セグメントにおける調定件数で按分することとし、総係費においては、人件費を水道事業及び下水道事業それぞれ2分の1ずつとしたうえで、それぞれの報告セグメントの有収水量で按分することとし、また退職手当引当金繰入額を水道事業及び下水道事業それぞれの報告セグメントにおける給料の額で按分することとした。

(6) 表示方法の変更

令和2年4月1日より会計年度任用職員制度が導入されることに伴い、費用勘定の節から「賃金」を削り、会計年度任用職員の給与費は、「給料」及び「手当」に計上している。

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

(1) 重要な非資金取引（翌年度以降のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるもの）

- イ 現物出資の受入による資産の取得

令和2年4月1日において、簡易水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用し、地方公営企業法施行令第8条の4の規定により、水道事業及び簡易水道事業を通じて一の特別会計を設けることとしたため、倉吉市簡易水道事業特別会計から資産 1,382,712,336円、負債 971,235,715円及び資本 411,476,621円を引き継いだ。

- ロ 資産の交換

当年度該当事項なし

- ハ ファイナンス・リース取引による資産の取得

当年度該当事項なし

- ニ P F I 契約等による資産の取得

当年度該当事項なし

3 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 担保に供している資産及びこれに対応する債務

イ 担保に供している資産

当年度該当事項なし

ロ 担保に係る債務

当年度該当事項なし

(2) 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項

当年度末貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担する額は、63,152,983円である。（この企業債の償還に対する一般会計が負担する利息額は、2,858,314円である。）

(3) 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

イ 保証債務に関する事項

当年度該当事項なし

ロ 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

当年度該当事項なし

#### 4 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

倉吉市水道事業会計は、上水道事業のほか地方公営企業法の規定の全部を適用した簡易水道事業を行っていることから、「上水道事業」、「簡易水道事業」の2つを報告セグメントとしている。

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

単位 千円

項目	上水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	648,468	72,177	720,645
営業費用	618,974	123,742	742,716
営業損益	29,494	-51,565	-22,071
経常損益	57,555	3,323	60,878
セグメント資産	6,379,905	1,337,771	7,717,676
セグメント負債	3,078,598	900,962	3,979,560
その他の項目			
一般会計補助金	8,281	58,777	67,058
一般会計出資金	0	5,646	5,646

## 5 減損損失に関する注記

### (1) 減損の兆候について

#### イ 固定資産のグループ化の方法

水道事業に使用している固定資産については、上水道事業と簡易水道事業それぞれの固定資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、報告セグメントごとの固定資産グループとしている。

#### ロ 認められた減損の兆候の概要

減損の兆候は、認められなかった。

#### ハ 減損損失を認識するに至らなかった理由

当年度該当事項なし

### (2) 減損損失の認識及び測定について

当年度該当事項なし

## 6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

### (1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

### (2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

1年内 3,730,000円

1年超 6,151,000円

計 9,881,000円

### (3) オペレーティング・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

当年度該当事項なし

## 7 重要な後発事象に関する注記

下水道事業（集落排水事業を含む。）が地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴い水道事業と下水道事業でひとつの組織となり、令和2年3月23日に事務所を水道局庁舎から倉吉市役所本庁舎に移転することとなるため、庁舎の維持管理費等を一般会計へ負担する費用を見込んでいる。



## 8 その他の注記

### (1) 引当金の取崩し

#### イ 貸倒引当金

当年度において水道料金及び量水器使用料を不納欠損するため、貸倒引当金 217,936円を取り崩す予定である。

#### ロ 賞与引当金

当年度において期末及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 17,323,746円を取り崩した。

#### ハ 法定福利費引当金

当年度において賞与引当金を取り崩して支給した期末及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 3,353,129円を取り崩した。

### (2) 富海簡易水道の上水道統合に伴う措置

令和2年4月1日から富海簡易水道を上水道に統合するため、報告セグメントにおいて簡易水道事業に属していた富海簡易水道の資産、負債及び資本は、上水道事業へ計上することとし、当該簡易水道事業又は上水道へ統合する事業として整備した建設改良費等の財源に充てるための企業債の元利償還金について一般会計が負担することとしている。

令和2年度 倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書

収益的収入及び支出

収 入						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
1 水道事業収益			926,553	△ 2,422	924,131	
1 営業収益			798,254	△ 5,863	792,391	
	1 給水収益		782,288	△ 4,704	777,584	
		水道料金	752,285	△ 4,704	747,581	
	3 その他営業収益		11,338	△ 1,159	10,179	
		加入金	6,395	△ 2,121	4,274	
		消火栓修繕収益	1,291	962	2,253	
2 営業外収益			128,292	3,441	131,733	
	2 他会計補助金		57,529	3,967	61,496	
		一般会計補助金	57,529	3,967	61,496	簡易水道事業補助金 4,279 児童手当補助金 △ 312
	3 長期前受金戻入		45,775	940	46,715	
		長期前受金戻入	45,775	940	46,715	国県補助金分 188 他会計補助金分 123 工事負担金分 629
	4 雑収益		24,903	△ 1,466	23,437	
		その他雑収益	24,798	△ 1,466	23,332	水道移転補償金

支 出						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
2 水道事業費用			816,402	18,974	835,376	
1 営業費用			748,349	15,389	763,738	
	1 原水及び浄水費		120,732	△ 637	120,095	
		給料	24,119	△ 997	23,122	一般職給
		手当	9,999	675	10,674	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	3,165	△ 129	3,036	
		法定福利費	7,011	13	7,024	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	589	△ 10	579	
		委託料	17,541	△ 1,254	16,287	施設調査業務
		修繕費	7,730	1,065	8,795	水源地関係
	2 配水及び給水費		182,623	9,577	192,200	
		給料	40,650	△ 1,082	39,568	一般職給
		手当	17,533	△ 1,916	15,617	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	5,063	△ 177	4,886	
		法定福利費	11,769	△ 377	11,392	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	986	△ 34	952	
		通信運搬費	27	95	122	専用電話回線使用料
		修繕費	9,268	2,066	11,334	配水池修繕 1,232 給水管移設ほか 834
		工事請負費	48,006	14,302	62,308	配・給水管改良工事 14,608 移転補償工事ほか △ 306
		路面復旧費	13,455	△ 3,880	9,575	公道路面復旧
		材料費	3,390	580	3,970	一般公道修理材料
	3 受託工事費		1,270	3,300	4,570	
		路面復旧費	60	3,300	3,360	公道路面復旧
		材料費	110	0	110	公道修理材料ほか
	4 業務費		46,971	638	47,609	
		給料	17,673	△ 560	17,113	一般職給
		手当	6,619	△ 576	6,043	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	2,006	△ 21	1,985	
		法定福利費	4,991	△ 86	4,905	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	393	△ 5	388	
		委託料	7,109	778	7,887	収納業務 442 包括委託関係ほか 336
		手数料	2,923	307	3,230	口座振替手数料ほか
		修繕費	150	801	951	包括委託関係設備改修ほか

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
(営業費用)	5 総係費		75,454	△ 3,324	72,130	
		給料	21,611	857	22,468	一般職給
		手当	11,748	△ 2,695	9,053	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	3,030	103	3,133	
		法定福利費	6,355	175	6,530	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	592	25	617	
		退職給付費	10,971	△ 97	10,874	退職給付引当金繰入額
		賃借料	5,496	△ 1,786	3,710	本庁舎使用料ほか
	会費及び負担金	2,819	94	2,913	電算事務処理負担金	
	6 減価償却費		308,586	△ 2,500	306,086	
		有形固定資産減価償却費	307,630	△ 2,324	305,306	構築物 △ 896 機械及び装置 △ 1,467 工具、器具及び備品 39
		無形固定資産減価償却費	956	△ 176	780	その他無形固定資産
	7 資産減耗費		12,712	8,335	21,047	
		固定資産除却費	12,212	8,335	20,547	構築物 2,812 機械及び装置 5,347 その他無形固定資産 176
2 営業外費用		60,179	3,585	63,764		
1 支払利息及び企業債取扱諸費		48,178	△ 1,400	46,778		
	企業債利息	48,128	△ 1,400	46,728		
2 消費税及び地方消費税		11,986	4,985	16,971		
	消費税及び地方消費税	11,986	4,985	16,971		

資本的収入及び支出

収 入

単位 千円

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
3 資本的収入			425,903	△ 80,480	345,423	
1 企業債	1 企業債		361,700	△ 42,500	319,200	
		建設改良事業債	361,700	△ 42,500	319,200	
2 出資金	1 他会計出資金		39,664	△ 34,018	5,646	
			39,664	△ 34,018	5,646	
		一般会計出資金	39,664	△ 34,018	5,646	簡易水道事業出資金
4 負担金	1 工事負担金		18,967	△ 3,962	15,005	
			18,967	△ 3,962	15,005	
		配水工事負担金	18,967	△ 3,962	15,005	消火栓新設・取替工事分

支 出

単位 千円

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考	
4 資本的支出			815,309	△ 81,247	734,062		
1 建設改良費	1 配水工事費		577,950	△ 81,247	496,703		
			420,492	△ 35,373	385,119		
		給料	11,705	△ 739	10,966	一般職給	
		手当	5,235	△ 164	5,071	期末及び勤勉手当ほか	
		賞与引当金繰入額	1,667	△ 165	1,502		
		法定福利費	3,431	46	3,477	共済組合負担金	
		法定福利費引当金繰入額	321	△ 27	294		
		委託料	19,969	△ 1,744	18,225	測量設計業務	
		工事請負費	377,481	△ 32,580	344,901	配水管布設・改良工事 起債分 △ 26,499 道路改良工事分 △ 1,718 消火栓新設・取替 △ 4,363	
		2 施設改良費		140,320	△ 46,012	94,308	
			委託料	38,177	△ 32,736	5,441	藤井谷配水池進路部用地所有権 移転登記 △ 110 笹ヶ平水系新水源開発 △ 32,626
			工事請負費	101,834	△ 12,967	88,867	中央集中監視制御装置更新工事 △ 11,812 和谷水源地No.1・2取水ポンプ取 替工事 △ 755 和谷配水池流量計取替工事 △ 400
		3 機械及び装置 購入費	土地購入費	309	△ 309	0	
			その他機械装置購 入費	15,431	138	15,569	
				12,164	138	12,302	余戸谷町配水池電磁流量計 △ 3,780 和谷水源地No.1・2取水ポンプ 755 上福田水源地取水ポンプ 2,264 大河内水源地ポンプ 499 和谷配水池流量計 400

議案第104号

令和2年度倉吉市下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和2年度倉吉市下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和2年度倉吉市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
（3） 建設改良事業			
イ 管渠事業	286,239千円	△ 62,896千円	223,343千円
ロ 処理場事業	2,650千円	4,313千円	6,963千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 下水道事業収益	2,622,443千円	△ 9,993千円	2,612,450千円
第1項 営業収益	1,209,594千円	△ 24,122千円	1,185,472千円
第2項 営業外収益	1,412,849千円	14,129千円	1,426,978千円
支 出			
第2款 下水道事業費用	2,587,552千円	5,518千円	2,593,070千円
第1項 営業費用	2,225,267千円	1,239千円	2,226,506千円
第2項 営業外費用	315,905千円	4,279千円	320,184千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 845,507千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 33,632千円、引継金 6,320千円及び当年度分損益勘定留保資金 805,555千円で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 844,001千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 27,380千円、引継金 6,320千円及び当年度分損益勘定留保資金 810,301千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第3款 資本的収入	1,307,584千円	△ 57,077千円	1,250,507千円
第1項 企業債	852,600千円	△ 39,900千円	812,700千円
第2項 出資金	346,322千円	2,945千円	349,267千円
第3項 国県補助金	99,500千円	△ 22,370千円	77,130千円
第4項 負担金	9,162千円	2,248千円	11,410千円
支 出			
第4款 資本的支出	2,153,091千円	△ 58,583千円	2,094,508千円
第1項 建設改良費	400,326千円	△ 58,583千円	341,743千円

(企業債の補正)

第5条 予算第6条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を次のとおり補正する。

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業費 (建設改良分)	268,200 千円	証書借入 又は 証券発行	年10.0% 以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	40年以内(内据置5年以内)その他は、借入先の融資条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借り換えることができる。	228,300 千円	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第6条 予算第9条第1号に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない職員給与費の額「117,413千円」を「128,682千円」に改める。

(他会計からの補助金の補正)

第7条 予算第10条第1号に定めた児童手当のための一般会計からの補助金の額「480千円」を「792千円」に改め、同条第2号に定めた減価償却費及び企業債利息のための一般会計からの補助金の額「750,243千円」を「760,586千円」に改める。

令和2年12月7日提出

倉吉市長 石田 耕太郎

令和2年度 倉吉市下水道事業会計補正予算実施計画

収益の収入及び支出

収 入				単位 千円	
款	項	目	補正額	備 考	
1 下水道事業収益			△ 9,993		
	1 営業収益		△ 24,122		
		1 下水道使用料	△ 19,898	下水道使用料	
		2 雨水処理負担金	△ 4,224	雨水処理負担金（資本費等負担金、維持管理費負担金）	
	2 営業外収益			14,129	
		1 国庫補助金	△ 2,157	国庫補助金	
		2 他会計補助金	10,655	一般会計補助金（資本費等補助金、児童手当補助金）	
3 長期前受金戻入		5,631	長期前受金戻入		

## 支 出

単位 千円

款	項	目	補正額	備 考	
2 下水道事業費用	1 営業費用		5,518		
			1,239		
		1 管渠費	△ 24,760	給料 △ 199 手当 519 賞与引当金繰入額 △ 29 法定福利費 105 法定福利費引当金繰入額 △ 5 委託料 △ 25,151	
		2 ポンプ場費	13,703	給料 △ 1,281 手当 189 賞与引当金繰入額 △ 208 法定福利費 △ 298 法定福利費引当金繰入額 △ 44 委託料 15,345	
		3 処理場費	△ 2,648	手当 248 賞与引当金繰入額 △ 4 法定福利費 8 修繕費 △ 2,900	
		4 水洗化普及費	516	手当 381 賞与引当金繰入額 9 法定福利費 125 法定福利費引当金繰入額 1	
		5 業務費	1,502	給料 △ 335 手当 2,067 賞与引当金繰入額 △ 1 法定福利費 459 委託料 △ 722 手数料 △ 642 修繕費 676	
		6 総係費	2,549	給料 857 手当 1,551 賞与引当金繰入額 103 法定福利費 869 法定福利費引当金繰入額 25 退職給付費 245 賃借料 △ 918 会費及び負担金 △ 183	
		8 減価償却費	△ 4,930	有形固定資産減価償却費	
		9 資産減耗費	15,307	固定資産除却費	
		2 営業外費用		4,279	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	△ 10,807	企業債利息	
		2 消費税及び地方消費税	15,086	消費税及び地方消費税	



資本の収入及び支出

収 入

単位 千円

款	項	目	補正額	備 考
3 資本の収入			△ 57,077	
	1 企業債		△ 39,900	
		1 企業債	△ 39,900	下水道事業債
	2 他会計出資金		2,945	
		1 他会計出資金	2,945	一般会計出資金
	3 国県補助金		△ 22,370	
		1 国県補助金	△ 22,370	国庫補助金 △ 20,213 県補助金 △ 2,157
4 負担金		2,248		
	1 受益者負担金及び分担金	2,248	受益者負担金（公共下水道事業）	

支 出

単位 千円

款	項	目	補正額	備 考	
4 資本の支出			△ 58,583		
	1 建設改良費		△ 58,583		
		1 管渠建設改良費		△ 61,176	給料 2,516 手当 2,188 賞与引当金繰入額 406 法定福利費 1,116 法定福利費引当金繰入額 87 備用品費 △ 3,502 委託料 △ 197 工事請負費 △ 58,390 土地購入費 △ 3,400 補償金 △ 2,000
			2 処理場建設改良費	291	委託料
			4 機械及び装置購入費	2,302	管渠用機械装置購入費 △ 1,720 処理場用機械装置購入費 4,022

給与費明細書

1 総括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	10	24 (5)	50	67,053	46,929	114,032	22,501	136,533
補正前	10	24 (5)	50	65,495	39,616	105,161	20,053	125,214
補正額	0	0 (0)	0	1,558	7,313	8,871	2,448	11,319

手当の内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外及び 休日勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)
	補正後		2,149	1,429	104	4,978
補正前		1,828	915	66	3,469	856
補正額		321	514	38	1,509	28

手当の内 訳	区 分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後		17,649	12,434
補正前		14,918	10,507	5,977
補正額		2,731	1,927	245

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	10	24 (0)	50	61,324	45,951	107,325	21,407	128,732
補正前	10	24 (0)	50	59,766	38,638	98,454	18,959	117,413
補正額	0	0 (0)	0	1,558	7,313	8,871	2,448	11,319

備考

- この表は、報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員（事業費支弁に係る職員を含む。）で予算の積算の基礎となったものについて記載している。
- 職員数欄（ ）書は、短時間勤務職員数を外書きしている。
- 一般職24人のうち、17人の給与費は水道事業会計と按分している。

手当の内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外及び 休日勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)
	補正後		2,149	1,429	104	4,978
補正前		1,828	915	66	3,469	685
補正額		321	514	38	1,509	28

手当の内 訳	区 分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後		16,842	12,434
補正前		14,111	10,507	5,977
補正額		2,731	1,927	245

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	1,558	その他の増減分		1,558	会計間異動等による増減
手 当	7,313	その他の増減分		7,313	会計間異動等による増減

令和2年度 倉吉市下水道事業予定損益計算書（本年度分）

（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

単位 千円

1	営業収益			
	(1) 下水道使用料	913,322		
	(2) 雨水処理負担金	180,808		
	(3) その他営業収益	<u>11</u>	1,094,141	
2	営業費用			
	(1) 管渠費	79,351		
	(2) ポンプ場費	38,267		
	(3) 処理場費	89,451		
	(4) 水洗化普及費	6,165		
	(5) 業務費	54,073		
	(6) 総係費	63,343		
	(7) 流域下水道管理運営費負担金	394,292		
	(8) 減価償却費	1,438,119		
	(9) 資産減耗費	<u>15,307</u>	<u>2,178,368</u>	
	営業利益			△ 1,084,227
3	営業外収益			
	(1) 国庫補助金	20,843		
	(2) 他会計補助金	761,378		
	(3) 長期前受金戻入	643,125		
	(4) 雑収益	<u>1,632</u>	1,426,978	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	290,126		
	(2) 雑支出	<u>6,245</u>	<u>296,371</u>	<u>1,130,607</u>
	経常利益			46,380
5	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	2,630		
	(2) その他特別損失	<u>42,750</u>	<u>45,380</u>	△ 45,380
6	予備費			
	(1) 予備費	<u>1,000</u>		<u>△ 1,000</u>
	当年度純利益			0
	前年度繰越欠損金			△ 683,730
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
	当年度未処理欠損金			<u>△ 683,730</u>

令和2年度 倉吉市下水道事業予定貸借対照表  
(令和3年3月31日現在見込)

単位 円

資 産 の 部

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		240,543,478	
ロ 建物	546,989,972		
減価償却累計額	<u>△ 23,015,000</u>	523,974,972	
ハ 構築物	32,728,911,674		
減価償却累計額	<u>△ 1,118,461,000</u>	31,610,450,674	
ニ 機械及び装置	1,292,630,117		
減価償却累計額	<u>△ 229,152,000</u>	1,063,478,117	
ホ 車両運搬具	95,700		
減価償却累計額	<u>△ 44,000</u>	51,700	
ヘ 工具、器具及び備品	748,557		
減価償却累計額	<u>△ 109,000</u>	639,557	
有形固定資産合計			33,439,138,498
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		1,156,343,050	
ロ 電話加入権		<u>8,848,000</u>	
無形固定資産合計			1,165,191,050
(3) 投資その他の資産			
イ 出資金		<u>500,000</u>	
投資その他の資産合計			<u>500,000</u>
固定資産合計			<u>34,604,829,548</u>
2 流動資産			
(1) 現金・預金			41,125,207
(2) 未収金		53,129,613	
貸倒引当金		<u>△ 2,624,000</u>	
流動資産合計			<u>91,630,820</u>
資産合計			<u><u>34,696,460,368</u></u>

単位 円

## 負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	17,865,503,729		
ロ その他企業債	<u>39,199,011</u>		
企業債合計		17,904,702,740	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>6,222,000</u>		
引当金合計		<u>6,222,000</u>	
固定負債合計			17,910,924,740
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,783,030,981		
ロ その他企業債	<u>4,628,437</u>		
企業債合計		1,787,659,418	
(2) 未払金		45,058,000	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	8,485,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>1,661,000</u>		
引当金合計		10,146,000	
(4) 預り金		<u>8,600,000</u>	
流動負債合計			1,851,463,418
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国県補助金	10,377,558,013		
収益化累計額	<u>△ 449,868,000</u>	9,927,690,013	
ロ 他会計補助金	1,899,223,865		
収益化累計額	<u>△ 84,099,000</u>	1,815,124,865	
ハ 受贈財産評価額	1,446,566,222		
収益化累計額	<u>△ 52,268,000</u>	1,394,298,222	
ニ 受益者負担金分担金	1,557,554,601		
収益化累計額	<u>△ 56,890,000</u>	1,500,664,601	
長期前受金合計		<u>14,637,777,701</u>	
繰延収益合計			<u>14,637,777,701</u>
負債合計			<u>34,400,165,859</u>

## 資本の部

6 資本金			866,994,388
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国県補助金	97,441,467		
ロ 他会計補助金	6,317,716		
ハ 受贈財産評価額	2,994,544		
ニ 受益者負担金分担金	<u>6,275,938</u>		
資本剰余金合計		113,029,665	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処理欠損金	<u>△ 683,729,544</u>		
利益剰余金合計		<u>△ 683,729,544</u>	
剰余金合計			<u>△ 570,699,879</u>
資本合計			<u>296,294,509</u>
負債資本合計			<u>34,696,460,368</u>

令和2年度 倉吉市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

単位 円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	当年度純利益		0
(2)	当年度分損益勘定留保資金		
	イ 減価償却費	1,438,119,000	
	ロ 固定資産除却費	15,307,000	
	ハ 長期前受金戻入額(△)	<u>△ 650,605,353</u>	
	当年度分損益勘定留保資金 計		802,820,647
(3)	引当金の増加・減少(△は減少)		
	イ 退職給付引当金の増減額	6,222,000	
	ロ 賞与引当金の増減額	8,485,000	
	ハ 法定福利費引当金の増減額	1,661,000	
	ニ 貸倒引当金の増減額	<u>2,624,000</u>	
	引当金の増加・減少 計		18,992,000
(4)	資産及び負債の増減(業務活動に伴うもの)		
	イ 未収金の増減額(△は増加)	64,657,100	
	ロ 未払金の増減額(△は減少)	<u>△ 72,994,410</u>	
	ハ 預り金の増減額(△は減少)	<u>△ 489,680</u>	
	資産及び負債の増減 計		△ 8,826,990
(5)	その他業務活動以外のもの		
	イ 支払利息	<u>290,126,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計		<u>290,126,000</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー 小計		<u>1,103,111,657</u>
(6)	投資活動、財務活動以外のもの		
	イ 利息の支払額(△)	<u>△ 290,126,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計		<u>△ 290,126,000</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー 計		<u>812,985,657</u>
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	有形固定資産の取得による支出(△)	△ 327,984,000	
(2)	無形固定資産の取得による支出(△)	△ 191,036,000	
(3)	国県補助金による収入	119,887,490	
(4)	工事負担金による収入	<u>10,373,000</u>	
	投資活動によるキャッシュ・フロー 計		<u>△ 388,759,510</u>
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	978,300,000	
(2)	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出(△)	△ 1,752,763,434	
(3)	他会計からの出資による収入	<u>349,267,000</u>	
	財務活動によるキャッシュ・フロー 計		<u>△ 425,196,434</u>
4	資金増減額(△は減少)		△ 970,287
5	資金期首残高		<u>42,095,494</u>
6	資金期末残高		<u><u>41,125,207</u></u>

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

イ たな卸資産（貯蔵品）

当年度該当事項なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定額法

・耐用年数	建物	8～50年
	構築物	10～50年
	機械及び装置	6～30年
	車両運搬具	4～5年
	工具器具及び備品	5～15年

ロ 無形固定資産

定額法

・耐用年数	施設利用権	35年
	ソフトウェア	5年

ハ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引

・自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

(3) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末の債権残高（見込額）に過去3か年の貸倒実積率を乗じて得た額を回収不能見込額として計上している。

ロ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における全職員（同日における退職者を除く。）が自己の都合により退職するものと仮定した場合に支給すべき退職手当（水道事業及び下水道事業において負担すべきものとして水道事業及び下水道事業に従事した期間（下水道事業においては、地方公営企業法を適用した日からに限る。）で按分したもののうち下水道事業において支給された給料の額で按分したものに限る。）の総額を計上している。

ハ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における在職職員が翌年度も引き続き在職した場合の当年度の負担に属する額（翌年度6月期の支給見込額のうち12～3月分に相当する額）を計上している。

ニ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、賞与引当金の額に対する法定福利費相当額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

- イ 消費税及び地方消費税の会計処理  
税抜方式

(5) 会計方針の変更

当年度該当事項なし

(6) 表示方法の変更

当年度該当事項なし

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

(1) 重要な非資金取引（翌年度以降のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるもの）

- イ 現物出資の受入による資産の取得

当年度該当事項なし

- ロ 資産の交換

当年度該当事項なし

- ハ ファイナンス・リース取引による資産の取得

当年度該当事項なし

- ニ P F I 契約等による資産の取得

当年度該当事項なし

3 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 担保に供している資産及びこれに対応する債務

- イ 担保に供している資産

当年度該当事項なし

- ロ 担保に係る債務

当年度該当事項なし

(2) 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項

当年度該当事項なし

(3) 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

- イ 保証債務に関する事項

倉吉市水洗便所改造資金融資要綱に基づき、金融機関から水洗便所改造資金の融資を受け  
る者の債務を保証している。保証すべき債務の残高見込額は、160,000円である。



- ロ 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項  
当年度該当事項なし

#### 4 セグメント情報に関する注記

##### (1) 報告セグメントの概要

倉吉市下水道事業会計は、下水道法に基づく流域関連公共下水道である公共下水道、特定環境保全公共下水道と、それ以外の農業集落排水施設、林業集落排水施設を管理していることから「公共下水道事業（公共）」、「特定環境保全公共下水道事業（特環）」、「農業集落排水事業（農集）」、「林業集落排水事業（林集）」の4つを報告セグメントとしている。

##### (2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）					単位 千円
項目	公共	特環	農集	林集	合計
営業収益	942,052	58,935	92,870	284	1,094,141
営業費用	1,583,996	125,942	466,118	2,312	2,178,368
営業損益	-641,944	-67,007	-373,248	-2,028	-1,084,227
経常損益	39,882	3,892	2,597	9	46,380
セグメント資産	25,331,025	2,268,795	7,070,418	26,222	34,696,460
セグメント負債	24,829,174	1,903,804	7,642,715	24,473	34,400,166
その他の項目					
雨水処理負担金	177,751	3,057	—	—	180,808
一般会計補助金	421,317	57,305	281,135	1,621	761,378
一般会計出資金	228,857	37,385	82,138	887	349,267

#### 5 減損損失に関する注記

##### (1) 減損の兆候について

###### イ 固定資産のグループ化の方法

下水道事業に使用している固定資産については、公共下水道、特定環境保全公共下水道それぞれの雨水及び汚水施設並びに農業集落排水施設、林業集落排水施設それぞれの施設ごとに固定資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、それぞれの施設ごとの固定資産グループとしている。

###### ロ 認められた減損の兆候の概要

減損の兆候は、認められなかった。

###### ハ 減損損失を認識するに至らなかった理由

当年度該当事項なし

- (2) 減損損失の認識及び測定について  
当年度該当事項なし

## 6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

### (1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

### (2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

1年内	1,516,800円
<u>1年超</u>	<u>4,543,400円</u>
計	6,060,200円

- (3) オペレーティング・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額  
当年度該当事項なし

## 7 重要な後発事象に関する注記

当年度該当事項なし

## 8 その他の注記

### (1) 引当金の取崩し

#### イ 貸倒引当金

当年度において下水道使用料及び受益者負担金を不納欠損するため、貸倒引当金 3,654,388円を取り崩す予定である。

#### ロ 賞与引当金

当年度において期末及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 4,706,936円を取り崩した。

#### ハ 法定福利費引当金

当年度において賞与引当金を取り崩して支給した期末及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 917,143円を取り崩した。

### (2) 地方公営企業法の規定を適用したことによる措置

令和2年4月1日において、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排

水事業及び林業集落排水事業に地方公営企業法の規定の全部を適用し、4事業を通じて一の特別会計を設けることとしたため、倉吉市下水道事業特別会計及び倉吉市集落排水事業特別会計から資産 35,690,028,075円、負債 35,743,000,566円及び資本 630,757,053円（欠損金 683,729,544円）を引き継いだ。

令和2年度 倉吉市下水道事業会計補正予算事項別明細書

収益的収入及び支出

収 入						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
1	下水道事業収益		2,622,443	△ 9,993	2,612,450	
1	営業収益		1,209,594	△ 24,122	1,185,472	
	1 下水道使用料		1,024,551	△ 19,898	1,004,653	
		下水道使用料	1,024,551	△ 19,898	1,004,653	下水道使用料
	2 雨水処理負担金		185,032	△ 4,224	180,808	
		雨水処理負担金	185,032	△ 4,224	180,808	一般会計雨水処理負担金 資本費等 △ 7,208 維持管理費 2,984
2	営業外収益		1,412,849	14,129	1,426,978	
	1 国庫補助金		23,000	△ 2,157	20,843	
		国庫補助金	23,000	△ 2,157	20,843	防災・安全社会資本整備交付金
	2 他会計補助金		750,723	10,655	761,378	
		一般会計補助金	750,723	10,655	761,378	資本費等補助金 10,343 児童手当補助金 312
	3 長期前受金戻入		637,494	5,631	643,125	
		長期前受金戻入	637,494	5,631	643,125	国庫補助金戻入 4,812 他会計補助金戻入 60 受贈財産評価額戻入 16 受益者負担金及び分担金戻入 743

支 出						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
2	下水道事業費用		2,587,552	5,518	2,593,070	
1	営業費用		2,225,267	1,239	2,226,506	
	1 管渠費		110,896	△ 24,760	86,136	
		給料	6,424	△ 199	6,225	一般職給ほか
		手当	2,053	519	2,572	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	660	△ 29	631	
		法定福利費	1,670	105	1,775	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	130	△ 5	125	
		委託料	68,230	△ 25,151	43,079	ストックマネジメント計画策定業務(公共) △ 24,650 ストックマネジメント計画策定業務(特環) 1,333 雨水排水路基本計画策定業務 △ 2,340 耐水化基本計画策定業務 506
	2 ポンプ場費		27,714	13,703	41,417	
		給料	4,528	△ 1,281	3,247	一般職給
		手当	1,717	189	1,906	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	646	△ 208	438	
		法定福利費	1,323	△ 298	1,025	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	127	△ 44	83	
		委託料	13,746	15,345	29,091	ストックマネジメント計画策定業務 8,624 耐水化基本計画策定業務 6,721
	3 処理場費		100,031	△ 2,648	97,383	
		手当	1,712	248	1,960	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	543	△ 4	539	
		法定福利費	1,525	8	1,533	共済組合負担金
		修繕費	8,050	△ 2,900	5,150	機器修繕

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考	
(営業費用)	4 水洗化普及費		5,693	516	6,209		
		手当	978	381	1,359	期末及び勤勉手当ほか	
		賞与引当金繰入額	372	9	381		
		法定福利費	804	125	929	共済組合負担金	
		法定福利費引当金繰入額	71	1	72		
	5 業務費			53,872	1,502	55,374	
		給料	14,718	△ 335	14,383	一般職給ほか	
		手当	5,513	2,067	7,580	期末及び勤勉手当ほか	
		賞与引当金繰入額	1,672	△ 1	1,671		
		法定福利費	4,158	459	4,617	共済組合負担金	
		委託料	7,926	△ 722	7,204	収納業務 △ 908 包括委託関係ほか 186	
		手数料	2,434	△ 642	1,792	口座振替手数料ほか	
		修繕費	125	676	801	包括委託関係設備改修ほか	
	6 総係費			61,646	2,549	64,195	
		給料	21,611	857	22,468	一般職給	
		手当	9,948	1,551	11,499	期末及び勤勉手当ほか	
		賞与引当金繰入額	3,030	103	3,133		
		法定福利費	6,355	869	7,224	共済組合負担金	
		法定福利費引当金繰入額	592	25	617		
		退職給付費	5,977	245	6,222	退職給付引当金繰入額	
		賃借料	3,415	△ 918	2,497	本庁舎使用料ほか	
	8 減価償却費			1,443,049	△ 4,930	1,438,119	
		有形固定資産減価償却費	1,375,711	△ 4,930	1,370,781	構築物 1,734 機械及び装置 △ 6,708 工具、器具及び備品 44	
	9 資産減耗費			0	15,307	15,307	
		固定資産除却費	0		15,307	15,307	構築物 2,048 機械及び装置 13,259
	2 営業外費用			315,905	4,279	320,184	
	1 支払利息及び企業債取扱諸費			300,933	△ 10,807	290,126	
企業債利息		300,933	△ 10,807	290,126			
2 消費税及び地方消費税			14,972	15,086	30,058		
	消費税及び地方消費税	14,972		15,086	30,058		

資本的収入及び支出

収 入

単位 千円

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
3 資本的収入			1,307,584	△ 57,077	1,250,507	
1 企業債			852,600	△ 39,900	812,700	
	1 企業債		852,600	△ 39,900	812,700	
		下水道事業債	852,600	△ 39,900	812,700	建設改良分
2 出資金			346,322	2,945	349,267	
	1 他会計出資金		346,322	2,945	349,267	
		一般会計出資金	346,322	2,945	349,267	
3 国県補助金			99,500	△ 22,370	77,130	
	1 国県補助金		99,500	△ 22,370	77,130	
		国庫補助金	79,500	△ 20,213	59,287	社会資本整備総合交付金 △ 18,200 防災・安全社会資本整備交付金 △ 2,013
		県補助金	20,000	△ 2,157	17,843	農業集落排水事業費補助金
4 負担金			9,162	2,248	11,410	
	1 受益者負担金 及び分担金		9,162	2,248	11,410	
		受益者負担金	7,891	2,248	10,139	公共下水道事業受益者負担金

## 支 出

単位 千円

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
4 資本的支出			2,153,091	△ 58,583	2,094,508	
1 建設改良費			400,326	△ 58,583	341,743	
	1 管渠建設改良費		252,569	△ 61,176	191,393	
		給料	9,534	2,516	12,050	一般職給
		手当	3,989	2,188	6,177	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	1,286	406	1,692	
		法定福利費	2,621	1,116	3,737	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	243	87	330	
		備用品費	7,379	△ 3,502	3,877	
		委託料	7,780	△ 197	7,583	集落排水施設非常通報装置詳細設計業務 △ 4,245 雨水管渠用地調査 △ 3,000 上井地区雨水排水路設計業務 3,000 上井地区雨水排水路樋門設計業務 3,575 明治町二丁目雨水排水ポンプ施設樋門設計業務 473
		工事請負費	210,100	△ 58,390	151,710	汚水管渠築造工事 補助分 △ 23,000 単独分 △ 10,515 雨水管渠築造工事 補助分 △ 5,075 単独分 △ 8,400 ポンプ設備設置工事 補助分 △ 11,400
		土地購入費	3,400	△ 3,400	0	雨水管渠用地
		補償金	3,000	△ 2,000	1,000	水道管等移設補償
	2 処理場建設改良費		320	291	611	
		委託料	320	291	611	集落排水施設非常通報装置詳細設計業務
	4 機械及び装置購入費		36,000	2,302	38,302	
		管渠用機械装置購入費	33,670	△ 1,720	31,950	大原No.2 マンホールポンプ 372 公共下水道マンホールポンプ非常通報装置 143 集落排水マンホールポンプ非常通報装置 △ 2,235
		処理場用機械装置購入費	2,330	4,022	6,352	志村・中野処理場非常通報装置 1,876 小田処理場破砕機 1,529 横田処理場引込開閉器盤 434 山守処理場流量計調整槽ポンプ 183